

一学期	物語	教材: 『伊勢物語』 「月やあらぬ」 「狩りの使ひ」 「小野の雪」	○			◎	○	a: 古典特有の表現を味わおうとしている。 d: 歌物語における地の文と和歌とがどのように機能しているのか理解している。 e: 重要な古語の意味、和歌の修辞を理解している。	a: 行動の観察、記述の確認 d: 行動の観察、記述の確認、定期考査 e: 行動の観察、記述の確認、定期考査、小テスト
	物語	教材: 『うつほ物語』 「とりかへばや物語」	○			◎	○	a: 古典特有の表現、物語の面白さを味わおうとしている。 d: 登場人物の関係、若君と姫君の人物造型を理解している。 e: 若君と姫君を「とりかへばや（取り替えたい）」という、物語の趣向を理解している。	a: 行動の観察、記述の確認 d: 行動の観察、記述の確認、定期考査 e: 行動の観察、記述の確認、定期考査、小テスト
二学期	物語	教材: 『松浦宮物語』 『住吉物語』	○			◎	○	a: 古典特有の表現を味わおうとしている。 d: 地の文や和歌の内容から登場人物の心情を理解している。 e: 和歌の修辞、「に」「し」「の」の識別方法を理解している。	a: 行動の観察、記述の確認 d: 行動の観察、記述の確認、定期考査 e: 行動の観察、記述の確認、定期考査、小テスト
	物語	教材: 『源氏物語』 「宇治の姫君たち」 「橘の小鳥」 「浮舟」	○	◎	◎	○	○	a: 文学史における源氏物語の位置を理解しようとしている。 b, c: 浮舟と薫の心情を正確に捉え、自分の意見をまとめ論理的に述べる。 d: 和歌の修辞に留意しながら正確に読み取る。	a: 行動の観察、記述の確認 b: 行動の観察 c: 記述の確認及び分析 d: 行動の観察、記述の確認、定期考査
	歴史	『平家物語』 「足摺」	○				◎	○	a: 文学史における平家物語の位置を理解しようとしている。 d: 前後の物語の流れをふまえて本文の内容を正確に理解している。 e: 主要な副助詞・終助詞・副詞の意味をおさえた上で正確に現代語訳ができる。

三学期	評論	教材: 『折たく柴の記』 『玉勝間』	○	◎	○	○	a:筆者の主意を表す表現の内容を的確に理解しようとしている。 c:本文中に見える表現を利用しながらまとめている。 d:本文の内容を理解し、人物像を読み取っている。 e:本居宣長、賀茂真淵の事績について理解している。	a:行動の観察、記述の確認 d:行動の観察、記述の確認、定期考査 e:行動の観察、記述の確認、定期考査、小テスト
-----	----	--------------------------	---	---	---	---	--	--

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:話す・聞く能力 c:書く能力
d:読む能力 e:知識・理解

※ 評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。